

科目名 Course Name		開講年次	開講学期	曜日・時限
乳児保育 I Baby Child Care I		1年	前期	別途、時間割参照
単位数	授業の形態	授業の性格		履修上の制限
2単位	講義	選択	(保育士養成課程必修・教職課程必修(幼稚園教諭二種))	こどもフィールドのみ
当該科目の理解を促すために受講しておくことが望まれる科目				
保育士資格・幼稚園教諭二種免許取得に必要な科目				
同時に履修しておくことが望まれる科目				
保育士資格に必要な科目				
担当者に関する情報				
氏名	研究室の場所	オフィスアワー		電話番号・メールアドレス
大塚登	本館2階	火・水・木・金曜日の9～17時		授業中に指示します
授業の概要				
3歳未満児の心身と言葉の発達を理解し、保育園だけではなく乳児院における保育の実際と望ましい保育についての学びを深める。また、家庭や地域の役割や児童虐待や少子化問題なども学ぶ。				
授業の目標				
①乳幼児の心身と言葉の発達について説明できるようにする。 ②乳幼児の保育の現状と望ましい保育について説明できるようにする。 ③乳幼児を取り巻く環境因子について説明できるようにする。				
授業の方法				
さまざまな乳児保育の事例を紹介しながら、授業を進める。毎回授業のまとめを提出する。				
学習の成果(学習成果)				
①乳幼児の発達や行動を理解し、保育することができる。 ②保育園や乳児院における望ましい保育について説明することができる。 ③虐待や少子化の背景を説明することができる。				
授業のスケジュールと内容				
第1回目	ガイダンス(シラバス説明、授業の進め方、評価の方法、乳児とは)			
第2回目	「乳児保育」とはなにか			
第3回目	「乳児保育の一日」～保育園～			
第4回目	「乳児保育の一日」～乳児院～			
第5回目	運動機能の発達～身体を動かす～			
第6回目	保育者の援助と生活環境づくり			

第7回目	運動機能の発達～手指を使う～	
第8回目	哺乳・摂食機能の発達	
第9回目	言語の発達～胎児期・始語期～	
第10回目	言語の発達～乳児は言葉をどう理解するのか～	
第11回目	対人関係の発達（人見知り・三項関係・並行遊び・反抗期）	
第12回目	対人関係の発達（人見知り・三項関係・並行遊び・反抗期）	
第13回目	保育園・幼稚園の活動が言語発達に及ぼす意義	
第14回目	乳児保育の課題～児童虐待～	
第15回目	乳児保育の課題～少子化と地域の変貌～	
事前・事後学習	授業の翌週小テストが返却されたら必ず目を通しておいてください。	
成績評価の方法と基準		
評価の領域	割合	評価の基準
授業参加態度		
レポート		
調査報告書		
小テスト	60%	毎回授業の最後に穴埋め（3%）、論述（1%）の豆テストを実施し、解説します。
試験	40%	1～15回までの授業内容を50題の穴埋め問題として実施する。小テストの論述課題からも穴埋め形式で出題し、知識の定着を問います。
発表内容（態度含む）		
その他		
教科書と参考図書		
乳児の生活と保育（ななみ書房）		
履修上の留意点・ルール		
毎回レジュメ等を配布するので、ファイルを用意してください。		